

令和6年度 中原小学校 働き方改革への取組

目的

子ども達と向き合う時間の確保と魅力ある教職員となるため、自分磨きを行い、働きがいのある職場環境を全職員で作り出すために改革を行う。

方法

月一回開催される「安全衛生委員会」で協議する。
参加者は、校長、教頭、教務主任、保健主事、養護教諭、事務主任

内容

超過勤務時間の推移、業務改善等について協議を行い、働き方改革を推進していく。

令和6年度 中原小学校 働き方改革への取組（1学期）

4月

- 新学期の業務があり、超過勤務が多かった。金曜日を自分磨きの時間や家族との時間にあてるための「ハッピーフライデー」とし、定時退勤を推進していく。
- 校務支援ソフトの活用による夕会の時間短縮に取り組む。

5月

- 出張が増えてきたので超過勤務になっていた。自習計画を早めに考えるなど工夫をする。
- 金曜日の「ハッピーフライデー」に向け、1週間の見通しを持ち、メリハリのある業務を行う。

6・7月

- 超過勤務時間は削減してきている。超過勤務をする職員が固定化しているので、個別に対応していく。
- クラウドの利用により、個人にあった時間帯で仕事ができるようにしていく。